

自分と社会をつなぎ、未来に活かすことができる職場体験のあり方

—将来につながる実践を目指して—

1 設定理由

現在の社会状況はめまぐるしく変化しており、その変化や今日の様々な課題に対応し、社会人・職業人として自立できるようにすることがキャリア教育に求められている。中でも、職場体験学習は学校という集団の中で過ごす生徒たちにとって、学校以外の場で活動し社会を体験することで、自分の生き方を考える有効な学習の機会である。そこで、職場体験をより充実した、「活かた」学習にするために、生徒たちに身に付けさせたい力を明確にして取り組む必要があると考え、本主題を設定した。

2 研究仮説

職場体験のねらいや、身に付けさせたい基礎的・汎用的能力を明らかにして、意識を持たせたいうえで実践を行うことで、自分と社会をつなぐために何が必要かを見出し、より自主的に進路について考え、自分を活かそうとする姿勢が育まれるだろう。

3 研究内容

- (1) 基礎的・汎用的能力の育成の視点に立った職場体験学習の指導計画立案・実施
- (2) 事前・事後アンケートによる実態把握と考察

4 結論

○ 4 つの基礎的・汎用的能力を意識することで、職場体験やその事前・事後指導で身に付けさせたい力がより明確になり、職場体験で何を学ぶかを生徒たちに意識づけることができた。

○ 生徒たちの実態把握をすることで、職場体験を実施したことによる意識の高まりを捉えることができた。また、課題も見えてきたので今後の実践で改善していきたい。

東総支部
銚子市立第一中学校
畑尾 理代
銚子市立第七中学校
越川むつみ

1 研究主題

自分と社会をつなぎ、未来に活かすことができる職場体験のあり方
—将来につながる実践を目指して—

2 主題設定の理由

銚子市では、職場体験の受け入れ先を市で募集し、受け入れ先の事業所の人数・日程等の希望に沿って、市内の各中学校に割り振る形式をとっている。その利点として、毎年実施しているので受け入れ先の確保が容易であり、中学校や個人で受け入れてくれる事業所を探す負担がほとんどなくスムーズに体験を実施できるという点があげられる。一方で、希望する職場がなく、希望とは異なった事業所で体験を行うことになる生徒が少なからず出てくる。自分が希望し、見つけてきた職場なら意欲的に活動できるだろうが、そうではない場合に、職場体験の目的を生徒がきちんと理解し、その目的を達成するために前向きに活動できるように意欲付けを図ることが必要になってくる。

また、平成23年に中央教育審議会はキャリア教育を「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」と定義しており、「中学校キャリア教育の手引き」には、次のように書かれている。

キャリア教育の必要性や意義の理解は、学校教育の中で高まってきており、実際の成果も徐々に上がっている。しかしながら、「新しい教育活動を指すものではない」としてきたことにより、従来の教育活動のままでよいと誤解されたり、「体験活動が重要」という側面のみをとらえて、職場体験活動の実施をもってキャリア教育を行ったものと見なしたりする傾向が指摘されるなど、一人一人の教員の受け止め方や実践の内容・水準には、ばらつきのあることも課題としてうかがえる。

このような状況の背景には、キャリア教育のとらえ方が変化してきた経緯が十分に整理されてこなかったことも一因となっていると考えられる。このため、今後、上述のようなキャリア教育の本来の理念に立ち返った理解を共有していくことが重要である。

(中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について(答申)」(平成23年1月31日))

以上のことをふまえ、キャリア教育の中でも重要な位置を占め、実施に至るまでに多くの準備やさまざまな外部団体の協力等も要する職場体験が、より充実した、効果的な学習の機会になるようにしたいと考え、本主題を設定した。

3 研究仮説

職場体験のねらいや、身に付けさせたい基礎的・汎用的能力を明らかにして、意識を持たせたいことで実践を行うことで、自分と社会をつなぐために何が必要かを見出し、より自主的に進路について考え、自分を活かそうとする姿勢が育まれるだろう。

4 研究内容

〔銚子市の実践〕

銚子市は平成17年度に文部科学省の「キャリアスタートウィーク」の指定を受け、市の教育委員会が中心となって職場体験を推進するためのシステムづくりを進めてきた。現在もそれが継続しており、市の教育委員会の担当者と、各中学校の職場体験担当者が年4回の打合せを行い、下記のような流れで職場体験を実施している。

① 前年度のうちに、市が割り振り職場体験の日程が決定(下表は平成29年度)

実施期間	学校名
8月 1日(火)～ 4日(金)	五中
8月 7日(月)～10日(木)	銚子中
8月16日(水)～18日(金), 21日(月)	二中・三中・七中
8月22日(火)～25日(金)	一中・六中

※学校の規模によって、複数校が同一期間で行われる場合がある。
 ※実施期間は、毎年ローテーション。
 ※実施期間中のうち、3日間の体験学習を行うことが基本となる。

② 市が中心となり、協力可能な事業所の募集（市の広報誌及び商工会議所会報誌）・集約・各中学校に割り振り

- ・前年度、受入があった事業所については、依頼書を配付
事業所は、ファックスで受入可能な日程と人数を市または学区内の中学校に報告
各学校でも保護者等を通じて受入の依頼を行う。
- ・事業所からの回答を市が取りまとめ、一覧を作成、打合せて各学校に割り振る。
複数校が同一日程で行われるところは、生徒の希望を考慮しながら学校間で調整を行う。

③ 各学校で生徒の体験先を決定、事前指導を行う。

（決定方法）各学校によって異なる。

- 例）・受入先一覧を提示し、保護者と相談
- ・職業の希望をとり、希望に合った職場を職員が割り振る。
 - ・職業の希望をとり、それに近い職場を一覧から選ぶ。
 - ・人間関係で選ばないように伝えておく。

事前指導（各学校で実施している主な内容）

- 職場体験の目的
- 働くことの意義・心構え
- 自分の興味・適性・進路
- 事業所への感謝の心
- キャリアアドバイザーの活用（講話・実演）
※人材開拓方法は、学区内の事業所・保護者・職員の紹介・ロータリークラブの出前授業の活用など

- 例）
- ・水産会社社長
 - ・観光業（イルカウォッチング）
 - ・介護福祉施設職員
 - ・パティシエ
 - ・税理士
 - ・オリンピック選手
 - ・電気工事会社
 - ・生命保険業

- 職業調べ
- 履歴書作成
- 社会人としてのマナー（身だしなみ・挨拶・言葉遣い・人との接し方・電話のかけ方）
- 電話でアポイントメントをとり、事業所に向いての事前打ち合わせ

④ 3日間の職場体験の実施

- ・職員の巡回指導

⑤ 事後指導

- 礼状の書き方・作成・送付
- 体験レポートのまとめ方・作成
- 発表会

例）一人一事業所で体験し、全員がパワーポイントで発表
グループの中で事業所ごとに発表→学年内で発表→全校の前で発表

ただし、それ以前にも職場体験を実施している学校もあり、七中では、「地域の子どもは地域で育てる」という考えのもと、昭和の時代から学区にある事業所が1事業所1人という条件で実施してきたということである

（1）基礎的・汎用的能力の育成の視点に立った職場体験学習の指導計画について

中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）」には、キャリア教育で育成すべき力として下記のような4つの基礎的・汎用的能力が示されている。

- | |
|-----------------|
| ① 人間関係形成・社会形成能力 |
| ② 自己理解・自己管理能力 |
| ③ 課題対応能力 |
| ④ キャリアプランニング能力 |

そこで、今年度は職場体験の実実施計画の中に4つの基礎的・汎用的能力のどの部分を育成するかを明記した指導計画を作成し、職員の意識改革も含め、生徒がより充実した体験活動が実施できるよう、改善を図った。

〔銚子市立第一中学校 実践例〕

1年 ○身近な職業について調べる

- ・ウェブページやインターネット等で自分が調べたい職業を決めてグルーピング
- ・市内の職業人、事業所にインタビュー
例) 醤油製造業, 風船製造所, 銚子電鉄, 練り物製造業, 水産加工業
キャベツ・メロン農家, 神社, 土産物店, 市役所, 犬吠埼灯台
- ・壁新聞作成→文化祭で展示

○職業人と語る会

- ・興味のある職業の希望をとり、市内の各職業人に依頼し、講座をひらく。
- ・講師の出迎え、接待から全体会の運営、各講座の司会・進行、記録、見送りまですべて生徒が行う。
例) スポーツ用品店店主, 消防士, 寿司職人, 保育士, パン屋, 旅行業務取扱者, 自動車教習所教官, パティシエ, 美容師, 元プロ野球選手など
- ・A4のレポートを2枚作成

2年 ○職場体験学習 実施計画

◆目的

- ・職場体験学習を通して、働くことの意義や価値を学ぶとともに、自己の興味や適性を見つめ将来の職業について真剣に考える機会とする。
(自己理解・自己管理能力, キャリアプランニング能力)
- ・職場体験学習において、勤労の大変さを経験し、それを乗り越えていくことを通して、主体的に考え適切に判断し行動する力を育むとともに、勤労の喜びを知り、望ましい職業観・勤労観を育成する。
(課題対応能力, 自己理解・自己管理能力)
- ・3日間の職場体験学習を通して、学校生活では味わえない感動を得るとともに、地域社会や職場で働く人々とのふれあいの中から社会の規律やマナーを学ぶ。
(人間関係形成・社会形成能力)

◆生徒の活動計画

月	活動内容 (身に付けさせたい基礎的・汎用的能力)	備考
5月	①職場体験の目的、概要について理解する。 (キャリアプランニング能力) ②働くことの意義や重要性を理解する。 (キャリアプランニング能力) ③職業理解を深化させ、職業への関心を高める。 (キャリアプランニング能力, 自己理解・自己管理能力) ④職業(職場)体験希望調査を実施する。 (自己理解・自己管理能力)	
6月	①学習テーマを検討する。 (自己理解・自己管理能力, 課題対応能力) ②体験する職場を決定する。 (自己理解・自己管理能力) ③学習テーマを決定し、学習テーマ設定用紙を完成させる。 (課題対応能力) ④職種によるグルーピングを行う。 (人間関係形成・社会形成能力) ⑤学習テーマ具現化に向けた追求活動を進める。 (課題対応能力) ⑥職場体験事前打ち合わせ計画書を完成させる。 (課題対応能力)	○六中と事業所の調整 ○受入事業所及び希望なしの事業所への連絡

7月	<p>①職場体験学習の履歴書を作成する。 (自己理解・自己管理能力, 課題対応能力)</p> <p>②学習テーマ具現化に向けた追求活動を進める。 (課題対応能力)</p> <p>③職場体験学習の事前打ち合わせ会に向け, 生徒が電話で受け入れのお礼と打ち合わせ会の日時を確認する。 (人間関係形成・社会形成能力)</p> <p>④各事業所へ出向き職場体験学習の事前打ち合わせ会を行う。 (人間関係形成・社会形成能力, 課題対応能力)</p>	<p>○アポイント (電話)</p> <p>○事前打ち合わせ (各事業所) ※履歴書, アンケートを持参する。</p>
8月	<p>①職場体験学習最終事前指導を行う。 (課題対応能力)</p> <p>②職場体験学習 【22日(火)～25日(金)の3日間】 ※職場体験学習の礼状は, 夏休みに作成する。 (人間関係形成・社会形成能力, 自己理解・自己管理能力, 課題対応能力, キャリアプランニング能力)</p> <p>③職場体験のまとめと礼状作成をする。 (課題対応能力, 人間関係形成・社会形成能力)</p>	<p>○学年登校日 (21日)</p> <p>○職員巡回指導</p>
9月	<p>①礼状を点検し, 各事業所へ送付する。 (課題対応能力)</p> <p>②個人レポート作成 (A4 1枚, 廊下掲示及び文化祭展示)</p> <p>③職場体験学習会に向けての準備をする。 (人間関係形成・社会形成能力, 自己理解・自己管理能力, 課題対応能力)</p> <p>④職場体験学習発表会 (人間関係形成・社会形成能力, 自己理解・自己管理能力, 課題対応能力)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ内で発表会 (新聞, パワーポイント, 紙芝居, 実演など) ・学年内発表会 (グループ発表優秀者) ・文化祭発表 (学年発表優秀者) 	<p>○生徒の礼状は, 学校の礼状と併せて郵送する。</p>

○高校調べ

- ・自分の希望する学校ごとにグルーピング, 壁新聞を作成

3年

○進路に向けて

- ・情報収集 (パンフレット, 書籍, インターネット)
- ・高校体験入学
- ・レポート作成→廊下掲示
- ・自分の興味・適性を考え, 希望の進路に向けて今できる努力をする。
- ・進路選択・決定

〔銚子市立第七中学校 実践例〕

銚子市立第一中学校との異なる点に着目

1年 ○身近な職業について調べる

- ・身近な職業人にインタビュー
- ・レポート作成 (B4レポート1枚) → 文化祭で掲示
- ・学年発表会

2年 ○職場体験学習

◆目的

- ・身近に働く人々と接することにより、職業や働く事への関心と理解を深め、望ましい職業観・勤労観を育てる。
(課題対応能力, 自己理解・自己管理能力)
- ・職業の社会的な意義や役割を知ることにより、ルールやマナーの大切さを実感し、学校生活に生かせるようにする。
(人間関係形成, 社会形成能力, 課題対応能力)
- ・働いている人の経験や生き方に触れ、自己の将来の生き方について考える機会とする。
(自己理解・自己管理能力, キャリアプランニング能力)

◆生徒の活動計画

【事前指導】

月	活動内容 (身に付けさせたい基礎的・汎用的能力)
7月	<p>鮎子ロータリークラブ出前授業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の職業人が講義をし、職業観・リスクマネジメントを学ぶ。 <p>〈第1講義〉</p> <p>テーマ:「問屋のお仕事」(株) 櫻井謙二商店 代表取締役社長 内容 : 流通業の仕事について学ぶ。 流通業でのフードロス (食品廃棄) 問題について学ぶ。</p> <p>〈第2講義〉</p> <p>テーマ:「リスクと未来を考える授業」東京海上日動火災保険 (株) 鮎子支所支社長 内容 : 店舗の店長となり、利益を出すためにどのような施策をとったら良いか、グループで提案を行う。選んだ施策によって、班ごとに出た利益と、さらにその後起こった出来事によって、どのように店舗の状況が変わるか、リスクマネジメントの大切さを学ぶ。 (自己理解・自己管理能力, 課題対応能力, 人間関係形成・社会形成能力, キャリアプランニング能力)</p>

【事後指導】

月	活動内容 (身に付けさせたい基礎的・汎用的能力)	備考
9月 10月	<p>①職場体験報告発表会を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年内で個人発表を行う。 ・文化祭発表 (学年発表優秀者) パワーポイント使用 (課題対応能力, 人間関係形成・社会形成能力, 自己理解・自己管理能力) <p>②職場体験のまとめと自己評価を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ内と個人での自己評価を行う。 ・事業所からのアンケート内容を一部紹介し、反省に生かす。 (自己理解・自己管理能力, 課題対応能力) 	<p>○作成したレポートを使用する。</p> <p>○紹介する内容は吟味し、紹介する。</p>

3年 ○かずさ研究所のDNA 講座を行う。

- ・研究所の仕事内容や、DNAについて学ぶ。
内容: 研究職について、どのような仕事をしているか学ぶ。
DNAについて学び、生命の不思議や、科学技術の発展の大切さを理解する。

○進路に向けて

- ・将来の進路に向けての主体的な学習 (学習への意欲の向上)
- ・適性を生かした進路 (自己の適性の再確認, 職業の適性等)
- ・キャリアプランをつくろう (職業生活を考えた自分の将来設計等)
- ・上級学校訪問 (進路希望先の特色を知る)
- ・自分にあった進路先 (中学校卒業後の進路先の選択・決定)

(2) 事前・事後アンケートによる実態把握と考察

〔質問項目 1〕

- ① 将来について考えている。(キャリアプランニング能力)
- ② 将来の夢や目標を持っている。(キャリアプランニング能力)
- ③ 自分にはよいところがある。(自己理解・自己管理能力)
- ④ 自分から進んで係などの仕事をしようとしている。(人間関係形成・社会形成能力)
- ⑤ 苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。(自己理解・自己管理能力)
- ⑥ わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。(課題対応能力)
- ⑦ 何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。(課題対応能力)
- ⑧ 自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。(人間関係形成・社会形成能力)

〔アンケート結果〕 (回答生徒 銚子一中, 三中, 七中の2学年 事前 150名, 事後 137名)

4 : 当てはまる

3 : どちらかといえば当てはまる

2 : どちらかといえばあてはまらない

1 : 当てはまらない

		4	3	2	1	平均値			4	3	2	1	平均値
		(%)	(%)	(%)	(%)				(%)	(%)	(%)	(%)	
①	事前	42.0	39.4	15.3	3.3	3.20	⑤	事前	24.7	48.0	23.3	4.0	2.93
	事後	45.3	38.7	13.1	2.9	3.26		事後	32.1	46.0	17.5	4.4	3.06
②	事前	40.7	36.7	16.6	6.0	3.12	⑥	事前	26.7	44.7	24.0	4.6	2.93
	事後	47.4	32.1	16.8	3.7	3.23		事後	35.8	44.5	16.8	2.9	3.13
③	事前	19.3	52.0	19.3	9.4	2.81	⑦	事前	29.3	54.0	12.0	4.7	3.08
	事後	17.5	55.5	18.2	8.8	2.82		事後	38.0	46.7	11.7	3.6	3.19
④	事前	46.7	41.3	10.0	2.0	3.33	⑧	事前	47.4	43.3	8.0	1.3	3.37
	事後	54.0	34.3	8.8	2.9	3.39		事後	51.1	40.2	5.8	2.9	3.39

〔質問項目 2〕 各項目 上位5つまでを掲載

事前アンケート (複数回答)	事後アンケート (複数回答)
<p>① 職場体験でどんなことを学びたいと考えていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事の内容 59 ・ 仕事の大変さ 46 ・ 仕事の楽しさ, 喜び 19 ・ 人との接し方 19 ・ 仕事の大切さ 17 	<p>① 職場体験でどんなことを学びましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事の内容 40 ・ 挨拶, 礼儀 37 ・ 仕事の大変さ 34 ・ 思いやり, 気配り, 協調性 25 ・ 仕事の大切さ 16

② 仕事をする上で、大切なことは
どんなことだと思いますか。

- ・挨拶、気遣い、礼儀、笑顔で接する等のマナー 48
- ・何事にも手を抜かずに取り組む 21
- ・思いやり、優しさ 20
- ・努力、まじめ 17
- ・積極性 14

③ 将来、どんな職業に就きたいと
考えていますか。

- ・未定（わからない、考えていない、決まっていない） 23
- ・人の役に立つ職業 14
- ・スポーツ関係 13
- ・看護、医師、薬剤師 7
- ・保育士 6

④ 将来のために、今何をすべきだ
と思いますか。

- ・勉強 80
- ・仕事に関する知識 21
- ・挨拶、礼儀 19
- ・いろいろな経験、挑戦 7
- ・運動 6

② 仕事をする上で、大切なことは
どんなことだと思いますか。

- ・挨拶、気遣い、礼儀、笑顔で接する等のマナー 66
- ・思いやり、優しさ 27
- ・積極性 25
- ・一生懸命さ、やる気 12
- ・仕事内容を理解する 8

③ 将来、どんな職業に就きたいと
考えていますか。

- ・未定（わからない、考えていない、決まっていない） 21
- ・スポーツ関係 13
- ・人の役に立つ職業 9
- ・接客、販売業 8
- ・自分に合った職業 7

④ 将来のために、今何をすべきだ
と思いますか。

- ・勉強 68
- ・挨拶、礼儀 19
- ・仕事に関する知識 15
- ・いろいろな経験、挑戦 13
- ・コミュニケーション力 10

事後アンケートのみの質問

職場体験学習は、自分の役に立つと思いますか。思う場合は、どんな点が役立つと思いますか。

- | | |
|---------------|------------------|
| ・人との接し方 24 | ・挨拶、礼儀 23 |
| ・仕事内容 20 | ・将来を考えるきっかけになる 8 |
| ・一生懸命さ 7 | ・様々な体験ができる 7 |
| ・職業選択の参考になる 7 | |

考察

【質問項目1について】

○①～⑧の質問項目については、程度の差はあるがすべてにおいて数値が向上し、2や1の否定的な回答は減少した。したがって、職場体験学習を実施することで、生徒達は4つの基礎的・汎用的能力を高めることができたと感じていることがうかがえる。

特に②「将来の夢や目標を持っている。」(キャリアプランニング能力)、⑤「苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。」(自己理解・自己管理能力)、⑥「わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。」(課題対応能力)、⑦「何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。」(課題対応能力)の4つの項目は、数値がかなり向上している。一方で、③「自分にはよいところがある。」(自己理解・自己管理能力)、⑧「自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。」(人間関係形成・社会形成能力)については、数値の平均値としては、事前と事後ではあまり大きな変化はなかった。

○②「将来の夢や目標を持っている。」(キャリアプランニング能力)について

事後アンケートの質問項目2の④で職場体験が「将来を考えるきっかけになる」「職業選択の参考になる」と答えている生徒が多いことから、実際に仕事を体験し、仕事とはどういうものかを感じることで、より現実的・具体的に自分の将来や就きたい仕事をイメージすることができたのではないかと考えられる。質問項目2の③の回答でも、事前よりも事後の方が、具体的な職種の種類が増えている。

○⑤「苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。」(自己理解・自己管理能力)について

普通の授業では、なかなか発表ができない生徒が多いが、慣れない職場で行動するには、わからないことは積極的に質問したり、また、特にサービス業においては、相手とのコミュニケーションをとったり、苦手とはいつていられない状況がある。質問項目2の②では、「積極性」が大切であるという回答が事後で大きく増加しているように、職場では得意・苦手にかかわらず、すべきことを躊躇せずに行う姿勢が必要だということを生徒達は感じ取ったのではないだろうか。

○⑥「わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。」(課題対応能力)について

質問項目2の②で事前アンケートの回答にはなかったもので、事後の回答にあったものに、「仕事内容を理解する」「わからないことをしっかり聞く」などがあげられている。生徒達が実際に仕事をしていくうえで、大切な姿勢だということを特に実感したのがこの⑥の内容なのであろう。

○⑦「何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。」(課題対応能力)について

質問項目2の①や②の上位5項目以外の内容に「先を見る、自分で考える」「時間の大切さ」「臨機応変」を学んだという回答や、「すばやく行動」を心がける必要があるという回答があることから、生徒達は限られた時間の中で仕事を進めていくために工夫が必要であるということ、学校での生活以上に時間を意識することが大切だということを学んだと考えられる。

○③「自分にはよいところがある。」(自己理解・自己管理能力)について

この項目は他の項目に比べて格段に数値が低い。つまり、自己肯定感が低いといえる。さらに事前より事後は「当てはまる」と答えた生徒が減少している。全体的に低いのは日本人の特徴として、自分を謙遜している部分はあるのかもしれないが、自信のなさの表れであろう。また、質問項目2の①で「自分には何が足りないのか」を学んだという生徒がいた。その生徒は、仕事でミスをしてしまったことから、自分には「注意力」が足りなかったと答えていた。初めての職場では、緊張して自分のよさを生かす、または感じるころまでは到達せずに、逆に未熟さを痛感した生徒も多かったのかも知れない。一方で、2や1と答えた生徒が減少しており、平均値を比べるとわずかながら向上していることから仕事を通して自分のよさを以前よりも感じたり、自分に自信をもてたりした生徒もいたと考えられる。

○⑧「自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。」(人間関係形成・社会形成能力)について

この項目については、事前から最も数値が高く、もともと上げ幅が少ないといえる。③での自己肯定感の低さを自覚した上で、生徒達は周りの人のためにがんばり、相手を助けたい、そして喜んでもらうことで自分の存在価値を感じたいのではないだろうか。

〔質問項目2 生徒の変容について〕

事前アンケート	事後アンケート
①職場体験でどんなことを学びたいと考えていますか。	①職場体験でどんなことを学びましたか。
②仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。	②仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。
③将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。	③将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。
④将来のために、今何をすべきだと思いますか。	④将来のために、今何をすべきだと思いますか。
	⑤職場体験学習は自分の役に立つと思いますか。思う場合は、どんな点が役立つと思いますか。

○①のアンケートで、事前には出てこなかった回答で事後に大幅に増加したのが「挨拶・礼儀」と「思いやり・気配り・協調性」である。この2項目は、生徒達が思っていたより職場では重要であるということを感じたようである。

○②のアンケートでも①と同様「挨拶・気遣い・礼儀・笑顔で接する等のマナー」がかなり増えている。また、「積極性」という回答も増加しており、受け身ではなく主体的に行動することが大切であると職場体験を通して実感したことがうかがえる。

○③では、事後で「接客・販売業」という回答が増えている。実際に体験した職場で、客と接する仕事の楽しさを感じることができたのであろう。また、「自分に合った職業」という回答が事後で増えている。仕事を体験して、自分の興味や適性について改めて考えるきっかけになったようである。

○④の事前では「勉強」という回答が圧倒的で、事後でも1番多いのだが、回答数は減っている。そして、事前にはなかった「コミュニケーション力」という回答が増えている。勉強はもちろん大事だが、社会ではコミュニケーション力が大事であると職場体験を通して感じたのであろう。これは、企業が社員に求める力としても重要視されているものである。

○⑤では、「人との接し方」「挨拶・礼儀」と、上位2つが人との関わりについての回答となっている。生徒達は、職場体験は人との関わりの重要性・大切さを学ぶよい機会になったと捉えているといえる。

(生徒の回答例)

生徒	事前アンケートの回答	事後アンケートの回答
A	① 患者さんとの接し方 ① 勉強	① 人との接し方, 周りをよく見る 相手の気持ちを考える ④勉強, 自分から進んで行動する
B	④丁寧語	④自分から進んでなんでもやる
C	①その職場でやる仕事や大変さ ②自分がやっていけるかを考えること	①働くことの楽しさ, 大変さ ②利用する人のことを一番に考える
D	①その職業の, 体験しないと分からない大変さを学びたい	①何事も自分に置きかえて相手のことを考えること, 介護の仕事の大変さ
E	②気持ちの持ち方	②メンタル, 人のことを思って取り組むこと

事後では、事前に答えた内容にプラスして回答している生徒が何名もいた。内容としては、相手のことを考えることの大切さや、自主性・積極性をより重視した回答が多かった。

6 成果と課題

〔成果〕

- ・事前学習で、外部人材の活用や校外での活動を取り入れることで、学校以外の社会とのつながりを意識するようになり、それが職場体験においてさらに社会とつながり、人との関わりを通して自分を成長させる有効な機会となった。生徒にとっては、社会とのつながりを実感し、社会人のロールモデルと身近に触れ合うことで社会人となった自分の将来についても改めてじっくり考えることができたようである。
- ・ほとんど全ての生徒が、「職場体験は自分の将来に役立つ」と答えており、その内容については生徒によってさまざまだが、職場体験が生徒にもたらす効果は大きいものであるといえる。アンケートの結果からも4つの基礎的・汎用的能力のすべてが向上していると生徒が捉えていることがわかった。また、学校で大切にされる「挨拶」「人との関わり」が社会でも大切であるということを生徒が職場体験で気付くことで、学んだことを学校で活かそうとする気持ちが芽生え、さらにその姿勢が自分の未来に活かすことにつながるということを実感したようである。
- ・生徒の変容をみると、より「相手のことを考える」ことが大切だと感じていることがうかがえる。これについては、受け入れ事業所の業種で福祉関係が多いことも関連しているかも知れないが、自分目線から相手目線を重要視する生徒がかなり増加した。
- ・アンケートを実施することで、生徒が職場体験で何を学ぶのか、それをどう生かすか、今後何をすべきかを意識して活動するようになり、職場体験を自分の将来につなげようとする姿が見られた。
- ・実施計画の中に4つの基礎的・汎用的能力のどの部分を育成するかを記入したことで、ねらいが明確になり教員の意識の変容を見られた。

〔課題〕

- ・アンケートを実施することで、以前よりも教員側の身に付けさせたい能力と、生徒達が考える身に付けるべき能力とのギャップは少し埋まった部分はあるが、より基礎的・汎用的能力の育成を図りたい教員側に対して、生徒達はまだその職業の内容について学ぶことを重視しがちである。
→職場体験のねらいを生徒により明確に伝えることができるようにするための工夫が必要である。
- ・自己肯定感を高めるためにも、事前・事後指導が重要であると考え。事前の入念な準備が、スムーズな体験の実施に繋がり、また、実際の職場体験で多少失敗したとしても、仕事をやり遂げたこと、相手のためにがんばったことを事後指導の中で相互評価したり、お互いのいいところを指摘し合うなどの場を設定することで、生徒が自己肯定感を高めることができるであろう。職場体験を導入した頃は、教員側も手探りの状態だったため、試行錯誤しながらも綿密に準備をしていたところがあるが、毎年恒例の行事となり、例年通りの実施になってしまっている部分は反省しなければいけない。職場体験という貴重な体験をした生徒たちが、事後にじっくりと体験を振り返り、考え、記述し、発表していく場を設定するなど、事後の活動を充実させていくことで、体験から経験へと発展させ、社会とのつながりを意識しながら生活することや、改めて自分の将来（生き方）について考える機会につながっていくものと思われる。
- ・キャリア教育・進路指導に関する総合的実態調査によると、「将来起こり得る人生上の諸リスクへの対応の仕方」についての指導を、中学生や高校生、保護者も望んでいるという結果がでてくる。このことから、銚子七中で行われているロータリークラブによる出前授業の「リスクと未来を考える授業」などは、これに対応した実践内容であり、生徒にとっても有意義な機会となっている。せっかく市全体として取り組んでいるので、もっと情報交換をしながら、より生徒の将来に有用な、社会とのつながりを意識した実践を取り入れていければと考える。

引用参考文献：中学校キャリア教育の手引き

「キャリア教育・進路指導に関する総合的実態調査」パンフレット
—学習意欲の向上を促すキャリア教育について—

職場体験学習に関する事前アンケート

銚子市立 中学校 2年 組 番 氏名

- 1 みなさんの日常生活を振り返って、当てはまる番号に○をつけてください。
- | | |
|---------------------|-------------------|
| 4 : 当てはまる | 3 : どちらかといえば当てはまる |
| 2 : どちらかといえばあてはまらない | 1 : 当てはまらない |

①	将来について考えている。	4	3	2	1
②	将来の夢や目標を持っている。	4	3	2	1
③	自分にはよいところがある。	4	3	2	1
④	自分から進んで係などの仕事をしようとしている。	4	3	2	1
⑤	苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。	4	3	2	1
⑥	わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。	4	3	2	1
⑦	何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。	4	3	2	1
⑧	自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。	4	3	2	1

- 2 次の質問に答えてください。

①	職場体験でどんなことを学びたいと考えていますか。
②	仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。
③	将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。
④	将来のために、今何をすべきだと思いますか。

職場体験学習に関する事後アンケート

銚子市立 中学校 2年 組 番 氏名

- 1 みなさんの日常生活を振り返って、当てはまる番号に○をつけてください。
- | | |
|---------------------|-------------------|
| 4 : 当てはまる | 3 : どちらかといえば当てはまる |
| 2 : どちらかといえばあてはまらない | 1 : 当てはまらない |

① 将来について考えている。	4 3 2 1
② 将来の夢や目標を持っている。	4 3 2 1
③ 自分にはよいところがある。	4 3 2 1
④ 自分から進んで係などの仕事をしようとしている。	4 3 2 1
⑤ 苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。	4 3 2 1
⑥ わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。	4 3 2 1
⑦ 何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。	4 3 2 1
⑧ 自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。	4 3 2 1

- 2 次の質問に答えてください。

① 職場体験でどんなことを学びましたか。

② 仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。

③ 将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。

④ 将来のために、今何をすべきだと思いますか。

⑤ 職場体験学習は、自分の将来に役立つと思いますか。思う場合は、どんな点が役立つと思いますか。

職場体験学習に関する事前アンケート

鏡子市立 中学校 2年 組 番氏名

- 1 みなさんの日常生活を振り返って、当てはまる番号に○をつけてください。
 4: 当てはまる 3: どちらかといえば当てはまる
 2: どちらかといえばあてはまらない 1: 当てはまらない

① 将来について考えている。	4 3 ② 1
② 将来の夢や目標を持っている。	4 3 ② 1
③ 自分にはよいところがある。	4 ③ 2 1
④ 自分から進んで係などの仕事をしようとしている。	4 ⑤ 2 1
⑤ 苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。	4 ③ 2 1
⑥ わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。	4 ⑥ 2 1
⑦ 何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。	4 ③ 2 1
⑧ 自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。	4 ⑤ 2 1

- 2 次の質問に答えてください。

① 職場体験でどんなことを学びたいと考えていますか。

仕事の大きさや、職場の大きさ

② 仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。

笑顔、元気な挨拶、大きな声、反応返事、

③ 将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。

家の家具などを作る仕事

④ 将来のために、今何をすべきだと思いますか。

仕事を良く知ること

職場体験学習に関する事後アンケート

鏡子市立 中学校 2年 組 番氏名

- 1 みなさんの日常生活を振り返って、当てはまる番号に○をつけてください。
 4: 当てはまる 3: どちらかといえば当てはまる
 2: どちらかといえばあてはまらない 1: 当てはまらない

① 将来について考えている。	4 3 ② 1
② 将来の夢や目標を持っている。	4 3 ② 1
③ 自分にはよいところがある。	4 ③ 2 1
④ 自分から進んで係などの仕事をしようとしている。	4 ③ 2 1
⑤ 苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。	4 ③ 2 1
⑥ わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。	4 ④ 2 1
⑦ 何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。	4 ③ 2 1
⑧ 自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。	④ 3 2 1

- 2 次の質問に答えてください。

① 職場体験でどんなことを学びましたか。

本相手のことを考え行動し、どうしたらうまく使えるかを考える

② 仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。

うねい、一生懸命取りくみ、本相手のことを思いやること

③ 将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。

人のやくにたつ仕事

④ 将来のために、今何をすべきだと思いますか。

なにをしたいかをしっかりと決め目標を持つこと

⑤ 職場体験学習は、自分の将来に役立つと思いますか。思う場合は、どんな点が役立つと思いますか。

学んでおくことでいざそうなときにも本はわかる

職場体験学習に関する事前アンケート

鎌子市立 中学校 2年 組 番氏名

- 1 みなさんの日常生活を振り返って、当てはまる番号に○をつけてください。
 4：当てはまる 3：どちらかといえば当てはまる
 2：どちらかといえばあてはまらない 1：当てはまらない

① 将来について考えている。	4 ③ 2 1
② 将来の夢や目標を持っている。	4 ③ 2 1
③ 自分にはよいところがある。	4 3 ② 1
④ 自分から進んで係などの仕事をしようとしている。	4 ③ 2 1
⑤ 苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。	4 3 ② 1
⑥ わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。	4 3 ② 1
⑦ 何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。	4 3 ② 1
⑧ 自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。	4 3 ② 1

- 2 次の質問に答えてください。

① 職場体験でどんなことを学びたいと考えていますか。
 人といかに協力して仕事をすること。

② 仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。
 やさしくその人と協力すること。

③ 将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。
 介護関係の職業に就きたいと思っています。

④ 将来のために、今何をすべきだと思いますか。
 笑顔を、体力をつけることです。

職場体験学習に関する事後アンケート

鎌子市立 中学校 2年 組 番氏名

- 1 みなさんの日常生活を振り返って、当てはまる番号に○をつけてください。
 4：当てはまる 3：どちらかといえば当てはまる
 2：どちらかといえばあてはまらない 1：当てはまらない

① 将来について考えている。	4 ⑤ 2 1
② 将来の夢や目標を持っている。	4 ⑤ 2 1
③ 自分にはよいところがある。	4 3 ② 1
④ 自分から進んで係などの仕事をしようとしている。	4 ④ 2 1
⑤ 苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。	4 ④ 2 1
⑥ わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。	4 ③ 2 1
⑦ 何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。	4 ③ 2 1
⑧ 自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。	4 ③ 2 1

- 2 次の質問に答えてください。

① 職場体験でどんなことを学びましたか。
 ・しかり、1人、1人にやさしくすること。
 ・どこにもいなくてもあつは大事。

② 仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。
 ・毎日休まず働くこと。
 ・1人、1人、人にやさしくすること。

③ 将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。
 人の役に立つ職業に就きたいです。

④ 将来のために、今何をすべきだと思いますか。
 ・勉強を頑張ること。と思ひます。
 ・コミュニケーションを高めたいと思ひます。

⑤ 職場体験学習は、自分の将来に役立つと思いますか。思う場合は、どんな点が役立つと思いますか。
 役に立つと思ひます。これがよくして、いそいそと働けるようになると思ひます。

職場体験学習に関する事前アンケート

銚子市立 中学校 2年 組 番 氏名

- 1 みんなの日常生活を振り返って、当てはまる番号に○をつけてください。
 4：当てはまる 3：どちらかといえば当てはまる
 2：どちらかといえばあてはまらない 1：当てはまらない

① 将来について考えている。	4 3 ② 1
② 将来の夢や目標を持っている。	4 3 ② 1
③ 自分にはよいところがある。	4 ③ 2 1
④ 自分から進んで係などの仕事をしようとしている。	4 3 ② 1
⑤ 苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。	4 3 ② 1
⑥ わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。	4 ③ 2 1
⑦ 何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。	4 ③ 2 1
⑧ 自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。	4 ③ 2 1

- 2 次の質問に答えてください。

① 職場体験でどんなことを学びたいと考えていますか。
 仕事の大変さ、
 人の取組み

② 仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。
 遅れないこと
 与えられた仕事は一生懸命やる

③ 将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。
 スポーツに關係の仕事

④ 将来のために、今何をすべきだと思いますか。
 勉強

職場体験学習に関する事後アンケート

銚子市立 中学校 2年 組 番 氏名

- 1 みんなの日常生活を振り返って、当てはまる番号に○をつけてください。
 4：当てはまる 3：どちらかといえば当てはまる
 2：どちらかといえばあてはまらない 1：当てはまらない

① 将来について考えている。	4 3 ② 1
② 将来の夢や目標を持っている。	4 ③ 2 1
③ 自分にはよいところがある。	4 ③ 2 1
④ 自分から進んで係などの仕事をしようとしている。	④ 3 2 1
⑤ 苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。	4 3 ② 1
⑥ わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。	4 3 ② 1
⑦ 何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。	④ 3 2 1
⑧ 自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。	4 ③ 2 1

- 2 次の質問に答えてください。

① 職場体験でどんなことを学びましたか。
 仕事の大変さ、
 接客とはどのようなものなのか、衛生管理

② 仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。
 気づけり、自分から進んで行動すること

③ 将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。
 スポーツショップなどのスポーツで人と話せる仕事

④ 将来のために、今何をすべきだと思いますか。
 自分に自信を持って行動すること

⑤ 職場体験学習は、自分の将来に役立つと思いますか。思う場合は、どんな点が役立つと思いますか。
 接客が必要な仕事が多いので将来に生かしていきたいです。

職場体験学習に関する事前アンケート

鏡子市立 中学校 2年 組 番氏名

- 1 みんなの日常生活を振り返って、当てはまる番号に○をつけてください。
 4：当てはまる 3：どちらかといえば当てはまる
 2：どちらかといえばあてはまらない 1：当てはまらない

① 将来について考えている。	4 (3) 2 1
② 将来の夢や目標を持っている。	4 (3) 2 1
③ 自分にはよいところがある。	4 (3) 2 1
④ 自分から進んで係などの仕事をしようとしている。	(4) 3 2 1
⑤ 苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。	4 (3) 2 1
⑥ わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。	4 (3) 2 1
⑦ 何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。	4 (3) 2 1
⑧ 自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。	4 (3) 2 1

- 2 次の質問に答えてください。

① 職場体験でどんなことを学びたいと考えていますか。
 図書館で働く人の大七アサ。

② 仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。
 態度 姿勢

③ 将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。
 体を重たい仕事

④ 将来のために、今何をすべきだと思いますか。
 勉強

職場体験学習に関する事後アンケート

鏡子市立 中学校 2年 組 番氏名

- 1 みんなの日常生活を振り返って、当てはまる番号に○をつけてください。
 4：当てはまる 3：どちらかといえば当てはまる
 2：どちらかといえばあてはまらない 1：当てはまらない

① 将来について考えている。	4 (3) 2 1
② 将来の夢や目標を持っている。	4 (3) 2 1
③ 自分にはよいところがある。	4 (3) 2 1
④ 自分から進んで係などの仕事をしようとしている。	(4) 3 2 1
⑤ 苦手なことも、自ら進んで取り組もうとしている。	4 (3) 2 1
⑥ わからないことや知りたいことを、進んで質問しようとしている。	(4) 3 2 1
⑦ 何かをする時に、計画的に進めたり、方法を考えたりしている。	4 (3) 2 1
⑧ 自分の周りの人たちのためにがんばろうとしている。	4 (3) 2 1

- 2 次の質問に答えてください。

① 職場体験でどんなことを学びましたか。
 お客さんへの態度と本の大切さ。

② 仕事をする上で、大切なことはどんなことだと思いますか。
 態度、業使い、物の管理

③ 将来、どんな職業に就きたいと考えていますか。
 周りの人たちに役立つ職業

④ 将来のために、今何をすべきだと思いますか。
 勉強、部活、周りの人と接する。

⑤ 職場体験学習は、自分の将来に役立つと思いますか。思う場合は、どんな点が役立つと思いますか。
 思います。- 将来の夢が広がる。